

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年9月15日
【会社名】	株式会社ニーズウェル
【英訳名】	Needs Well Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 船津 浩三
【本店の所在の場所】	東京都千代田区紀尾井町4番1号
【電話番号】	03-6265-6763(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員 新井 千波
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区紀尾井町4番1号
【電話番号】	03-6265-6763(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員 新井 千波
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

当社は、2022年9月15日の当社取締役会において、当社による子会社取得を行うことを決議いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 取得対象子会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号：株式会社ビー・オー・スタジオ  
 本店の所在地：東京都渋谷区南平台町2丁目12番 渋谷南平台ビル4F  
 代表者の氏名：代表取締役 川添 祐貴  
 資本金の額：13百万円  
 純資産の額：34百万円  
 総資産の額：83百万円  
 事業の内容：民間企業及び官公庁におけるデジタルマーケティング、Web制作、コンサルティング、システム開発、DX支援

### (2) 取得対象子会社の最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(単位：百万円)

決算期	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期
売上高	156	181	220
営業利益	7	7	30
経常利益	6	10	22
当期純利益	6	8	15

### (3) 取得対象子会社の当社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係 当社と取得対象子会社との間には、記載すべき資本関係はありません。  
 人的関係 当社と取得対象子会社との間には、記載すべき人的関係はありません。  
 取引関係 当社と取得対象子会社との間には、記載すべき取引関係はありません。

### (4) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

株式会社ビー・オー・スタジオは東京都渋谷区に本社を置き、官公庁・自治体及び民間企業でのWeb制作におけるコンサルティング、デジタルマーケティング及びシステム開発、DX支援において「フロントエンド」(WebサービスやWebアプリケーションにおいてユーザーの直接目に触れる部分)を強みとする企業です。

その80%以上がプライム案件であり、特に官公庁・自治体案件の比率が高く、経験豊富なメンバーとノウハウにより、年々業績を拡大しております。

一方、当社は独立系のシステムインテグレータとして長年にわたり幅広い業界のシステム開発に携わり、Web制作においては「バックエンド」(サーバーやデータベース、プログラム、ネットワークなど、ユーザーの直接目に見えない部分)のシステム開発と運用・保守が強みとしながら、AI、RPA、各種業務効率化ソリューション等により、企業のDX推進を支援する様々な技術・サービスを提供してまいりました。

今回、株式会社ビー・オー・スタジオが当社のグループ企業として協業することにより、当社グループとしてWeb制作における全行程(フロントエンド～バックエンド～運用・保守)を一気通貫でお客様に提供することが可能になると共に、官公庁・自治体及び民間企業へのDX支援の強化が可能となります。

加えて、当社グループ内における人材・技術・ノウハウの有効活用により、グループ全体でさらなる事業成長が可能であると判断し、株式の譲受に至りました。

当社は2020年11月に公表した中期経営計画にて、2023年9月期までに売上高100億円、経常利益10億円の業績目標を掲げ、既存事業における売上拡大とM&Aにおける売上拡大に取り組んでおります。

今回の株式譲受は、この既存事業における売上拡大とM&Aにおける売上拡大両面に資するものであります。

当社は、本件の他にも、引き続き中期経営計画の達成に向けて、M&A・資本業務提携に積極的に取り組んでまいります。

(5) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額	
株式会社ビー・オー・スタジオの普通株式	750百万円
アドバイザー費用等(概算額)	39百万円
合計(概算額)	789百万円

以 上